

施策評価部会 文化事業調査シート

資料⑥

▼基本情報

事業名	第2回クレアプラスフェスティバル		開始年度	H28	
担当課	草津クレアホール	相手方	プラスフェスティバル実行委員会		
計画の位置づけ	協働による文化活動の推進				
協働の形態	<input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 事業協力 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理				
協働の領域	市民主体 市民が自主的・自発的に責任を持って行う	市民主導 市民が主導で行い、行政等の協力が必要	市民・行政等 市民と行政等が連携・協力して行う	行政等主導 行政が主導で行い、市民の参画が必要	行政主体 行政が主体性と責任を持って行う
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H29決算額	553千円	主な内訳	報償費10千円、委託費418千円、印刷費33千円		
事業の目的	市民による実行委員会制により、より多くの市民や団体の参画を促し、交流、研鑽する場の提供と市民プロデューサーの育成を目的とする。一般吹奏楽のみならず、市内の中学・高校・大学の演奏団体が参加することで、次代を担う青少年の育成も目的としている。				
事業の概要	市内の中学校、高校、大学、一般バンドが一堂に会するプラスの祭典。実行委員会を組織し、企画を行う。合同演奏を通じて、互いに交流し、客席とステージが一体になる音楽祭。草津クレアホールで一日開催。 プラスフェスティバルの関連事業として、アミカホールで青少年アンサンブルコンサートを開催。				
役割分担	市(指定管理者)		相手方		
	<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行 ・参加団体の募集 ・広報全般(チラシ、ポスター印刷等) ・当日舞台進行(音響、照明、道具手配) ・当日スタッフの手配 		<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料の作成 ・全体のスケジュール管理 ・当日運営、司会 		
課題	・市内中学校全校に参加してほしいが、遠方の学校は楽器の運搬等の問題がある。				

▼運営組織

組織形態	実行委員会	設置根拠			
事務局	草津クレアホール	会長	実行委員会から選出		
委員の人数(定員)	7名	任期	1年	報酬	
委員の条件、資格	出演団体の代表者等				
選出方法	中学、高校の教師、指導者、社会人バンド、プロデューサー				
課題					

▼市民の参加形態(事業への出品、出演等)

参加の内容	出演	参加費			
参加者の公募	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	審査	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
参加の条件、資格	市内中学高校の吹奏楽部、市内で活動する吹奏楽団、ジャズバンドであること				
課題	今後、出演団体が増加することが想定されるため、出場資格や出演時間の整理が必要				

▼その他参考情報

関連事業について	当初、指定事業は青少年アンサンブルコンサートとして開催していたが、一般吹奏楽団体にも門戸を広げるため、クレアプラスフェスティバルを開催。青少年アンサンブルコンサートは関連事業として現在も開催中。
課題	市内の民営ホールも同時期にアンサンブルコンサートを開催